令和２年９月１６日

　　　九州各県

監督・コーチ　各位

九州ボート連盟

　会長　三井　宜之

第３２回全国高等学校選抜競漕大会九州地区予選、第１７回全九州小中学生

マスターズボート大会における新型コロナウイルス感染症予防対策について

(通知)

新型コロナウイルスの感染拡大により緊急事態宣言が４月に発令され、スポーツ活動も自粛を余儀なくされてきました。５月２５日には緊急事態宣言が全国的に解除され、経済活動やスポーツ活動が再開されていますが、未だにワクチンは開発されておらず九州管内でも連日感染者が発生しています。

そのような状況下ではあるが、九州地区のボート競技活動の継続と現役高校生等の大会出場機会を提供するため、下記のとおり新型コロナウイルス感染症（ＣＯＶＩＤ-１９）対策を 講じて、第３２回全国高等学校選抜競漕大会九州地区予選と第１７回全九州小中学生マスターズボート大会を開催しますので、参加クルー及び観戦者のご協力をお願いします。

なお、今後の新型コロナウイルス感染者の発生状況によっては、大会を中止する場合もあります。

記

１．大会参加者(選手、監督コーチ、大会スタッフ)の健康チェックと対応

　　①大会前１４日間、毎日の検温とＣＯＶＩＤ-１９関連症状をチェックする。

　　②会場到着時に大会前の健康質問票（別紙）を記載し、持参すること。

　　③大会期間中も毎朝、体温測定を行って下さい。

体温が３７．５度以上の方や体調が悪くなった方（風邪の症状等を含む）は、

大会本部へ連絡し大会本部の指示に従うこと。

　　④マスクを着用すること。(選手はウォーミングアップと乗艇中を除く。)

２．会場施設

　　①社会的距離を考慮して配置する。

　　②各部署に手指消毒剤を準備する。

　　③共有施設（トイレ等）を１日数回消毒する。

　　④保護者等の応援は対岸からとし、マスクの着用と密にならないよう事前に周知する。

　　　なお、保護者の艇庫周辺への立ち入りと応援のぼり設置は禁止する。

３．開閉会式等

　　①開閉会式は行わない。（代表者会は未定）

　　②代表者会未実施の場合は審判上の注意等は、後日にメール等で周知する。

　　③３位までの入賞クルーは、代表者が賞状とメダルを艇庫で受け取ること。

（別紙）

大会前健康調査質問票

|  |  |
| --- | --- |
| 名前： |  |
| 所属： |  |
| イベント中の滞在場所： |  |
| 電話番号： |  |
| 電子メールアドレス： |  |
| 過去14日間に訪問した国： |  |

質問：過去14日以内に、あなたは…

|  |  |
| --- | --- |
|  | はい いいえ |
| コロナウイルスCOVID-19と診断された人と密接に接触しましたか？ |  |
| COVID-19患者に直接ケアを提供しましたか？ |  |
| コロナウイルス疾患COVID-19を患っている患者がいる閉じた環境を訪問または滞在しましたか？ |  |
| COVID-19患者と同じ教室環境を共有して、非常に近接して共同作業しましたか？ |  |
| COVID-19患者となんらかの移動手段で一緒に旅行しましたか？ |  |
| COVID-19患者と同じ世帯に住んでいますか？ |  |
| 隔離されていましたか？ |  |
| 隔離されていましたか？ |  |
| PCR検査で陽性とされたことがありますか？ |  |
| 現在および過去14日間に、次の症状のいずれかが発生しました。  ・発熱  ・咳  ・疲労  ・呼吸困難  ・筋肉痛  ・喉の痛み  ・胸の痛み  ・鼻水・鼻づまり  ・頭痛  ・悪寒  ・吐き気/嘔吐  ・下痢  ・無嗅覚症/味覚異常  ・しもやけ様症状 |  |